

なにから始めればいいのかわからないという企業の方も

「BCP」や「単独型」を始めている企業の方も

まずは中小機構 関東本部にご相談ください。

中小機構 関東本部では「連携型事業継続力強化計画」策定の相談を無料で承っています。

これから事業継続力強化計画を始めようとしている企業の方も、

既に「BCP」や「単独型」で計画を始めている企業の方も、

お気軽に中小機構 関東本部までご相談ください。

### 連携型事業継続力強化計画策定支援

(アドバイザー派遣・無料)

中小機構 関東本部にて常時受付中!

二次元バーコードを読み込み、お問合せフォームからお問い合わせください。

※実施回数：2~3回の支援により、実効性のある連携計画の策定をサポート!

[https://www.smrj.go.jp/regional\\_hq/kanto/sme/jigyokei/index.html](https://www.smrj.go.jp/regional_hq/kanto/sme/jigyokei/index.html)



### 単独型計画策定支援

(マンツーマン支援・無料)

「単独型計画策定支援」についてはこちらにお問い合わせください。

※実施回数：2回(延べ3~4時間)程度 ※年度内で期限を定め、中小機構HPで受付

<https://service.smrj.go.jp/cas/customer/questions/355729ee3cb349ec8a673f6a0780194c>



### ジギョケイの情報は、ここに集約

<https://kyoujinnka.smrj.go.jp/>



**事例**  
協同組合熊谷流通センター  
迷わない。止まらない。連携の力。

熊谷流通センターでは、組合全体で「誰が・いつ・何をするか」を整理し、災害時の行動フローと役割分担を明確にしました。

災害が起きた直後は、各社は自社の安否確認と事業復旧(自助)に集中。組合は共用インフラや物資対応(共助)を担う。この分担が決まっているから、迷わず動ける。無駄な混乱が起きない。

さらに、日頃から防災訓練を重ねることで、「計画が机上の空論で終わらない」体制を整えました。

その結果、団地全体での初動対応がスムーズになり、早期の事業再開につながっています。

その他の事例も多数!



事業継続力強化計画(ジギョケイ)について、「どう進めるか」「どんな事例があるか」「次に何をすればよいか」がわかるポータルサイトです。

●策定方法や手引きを掲載 ●取組事例は、カテゴリ別/自然災害別/地域別/業種別に検索可能 ●セミナー・お役立ち情報も随時更新

ここから情報収集し、分からない点はお気軽にご相談ください。

### 中小企業の皆様への支援

●中小機構関東本部のアドバイザーを派遣し、事業継続力強化計画の策定から、ご要望に応じてフォローアップまで支援します(無料)。

- 支援の対象
- 以下に該当する中小企業者が対象
  - ・個人事業主
  - ・会社(会社法の会社(有限会社を含む)及び士業法人)
  - ・中小企業等協同組合、商工組合、業種別組合等

⚠ 審査の結果、支援対象外となる場合があります。

### 中小企業支援機関、地域金融機関等への支援

- 中小企業向けセミナー、職員向け研修会に中小機構関東本部のアドバイザーを派遣し、「事業継続力強化計画」についてわかりやすく説明します(無料)。
- 地域の中小企業の皆様から「事業継続力強化計画やBCPに関する照会・相談」がある場合、ご連絡いただければ中小機構関東本部から事業者様にご連絡し、相談対応、制度説明を行います(無料)。

Be a Great Small. 中小機構

お申込み・お問い合わせ

(独) 中小企業基盤整備機構 関東本部 企業支援部 支援推進課

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

mail: sodan-kantokeizoku@smrj.go.jp 電話: 03-5470-1606

Be a Great Small. 中小機構

災害リスクに連携して備える。もしものときも、事業と地域を止めないために。

# 連携ジギョケイ 連携事業継続力強化計画

## 策定支援のご案内

無料



### 連携事業継続力強化計画 策定のメリット

他の企業と連携すれば、資源の融通、代替生産や情報共有等、単独では対応できない部分を相互に支援しあえます。

対策集約によりコスト抑制  
物資や場所等の確保が容易に

集団化で発信力・交渉力強化

被災しなかった連携先での  
代替生産



顧客への  
供給責任・  
信頼の向上



地域経済の  
安定

事前対策コストを  
抑えられる



# 「事業継続力強化計画」で災害に負けない組織を作ろう!

「事業継続力強化計画」とは防災・減災に取り組む中小企業・小規模事業者が、所定の要件に基づいた計画を策定し、経済産業省が認定を行う制度です。



- 令和元年7月に中小企業強靱化法が施行され、同計画の認定制度がスタートしました。
- 計画の認定を受けた中小企業は、様々な支援策を活用いただけます。
- 自然災害以外にも、感染症やサイバー攻撃への対策を追加した計画の策定をすることができます。



BCP  
「事業継続計画」は複雑で時間がかかるからと  
後回しになっていた企業におすすめするのは  
ジギョケイ  
「事業継続力強化計画」

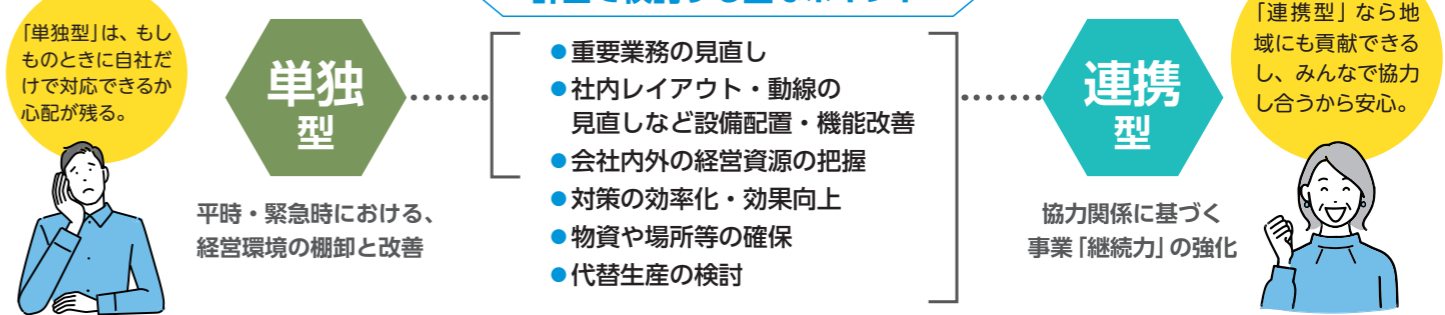
「事業継続計画 (BCP)」は策定項目が多く、手間と時間がかかります。  
「事業継続力強化計画 (ジギョケイ)」は項目が絞られており、比較的取り組みやすい内容になっています。



## 「単独型」と「連携型」、どちらを採用する? コストも手間も、「連携」で賢く

「事業継続力強化計画」には、企業が単独で計画を策定する「単独型」と、他の企業や地域と「連携」して計画を策定する「連携型」があります。「連携型」ならコストや手間の軽減が期待できます。

### 計画で検討する主なポイント



### BCP 事業継続計画

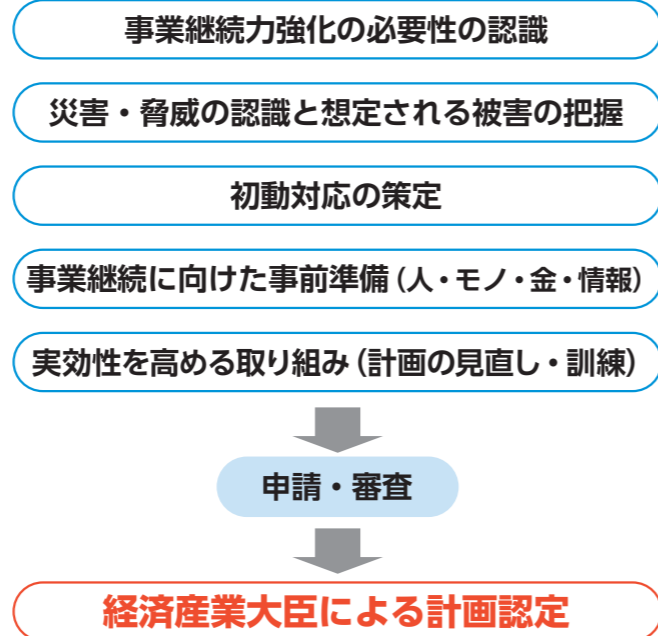
- 重要業務と目標復旧時間の決定
- 事業継続戦略 (復旧・代替・お互い様)
- 業務復旧・再開対応態勢と再開プロセス
- 継続的改善プロセスと訓練計画の策定



「ジギョケイ」は「BCP」の一部です。

まずは、「ジギョケイ」から始めてみましょう!

### ジギョケイ 事業継続力強化計画

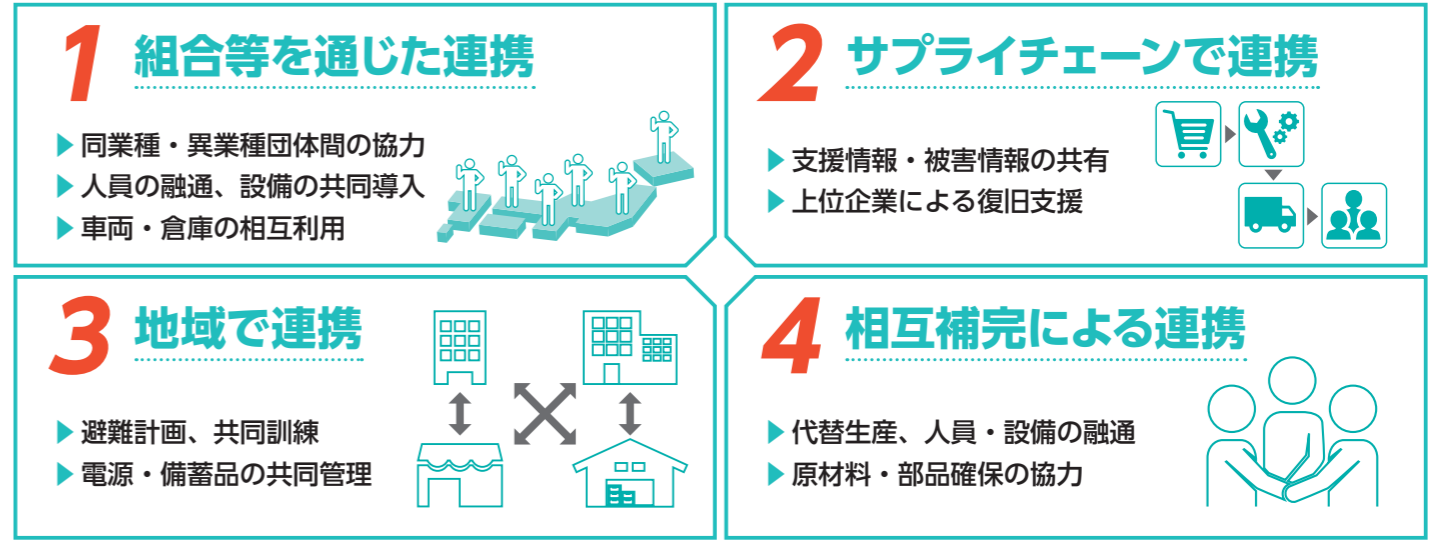


### 認定を受けた場合に活用できる支援策

- 認定ロゴマーク使用
- 税制優遇
- 補助金の加算措置
- 損害保険料等の割引
- 日本公庫の低利融資
- 信用保証枠の追加



## 「連携型」の連携方法は4種類



### 連携計画策定支援の基本ステップ

